

# UR 242

## USB AUDIO INTERFACE

Getting Started

Einführung

Prise en Main

Cómo Empezar

Introdução

Guida Introduttiva

入門

セットアップガイド



EN  
DE  
FR  
ES  
PT  
IT  
ZH  
JA

 **steinberg**

# 目次

---

<b>安全上のご注意 .....</b>	<b>4</b>
注記（ご使用上の注意）.....	7
お知らせ .....	7
<b>はじめに.....</b>	<b>9</b>
付属品を確認する .....	9
取扱説明書について .....	10
表記について.....	10
電源について.....	10
<b>コンピューターで使う前の準備をする .....</b>	<b>11</b>
1. TOOLS for UR242 をインストールする.....	11
2. Basic FX Suite のアクティベーションをする.....	13
3. Cubase AI（DAW）をダウンロードする .....	13
<b>資料.....</b>	<b>14</b>
TOOLS for UR242 をアンインストールする.....	14
技術仕様.....	16
一般仕様.....	17
アフターサービス .....	18
保証書.....	20

製品の機能や使い方については、付属CD-ROMに収録されているオペレーションマニュアルをお読みください。

## 安全上のご注意

### 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

### 「警告」と「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を区分して掲載しています。



#### 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



#### 注意

「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

### 記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

#### 注意喚起を示す記号



#### 禁止を示す記号



#### 行為を指示する記号



- この製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。
- データが破損したり失われた場合の補償や、不適切な使用や改造により故障した場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。



## 警告

### 電源 / 電源アダプター



禁止

電源コードが破損するようなことをしない。

- ストーブなどの熱器具に近づけない
- 無理に曲げない
- 傷つけない
- 電源コードに重いものをのせない

感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源はこの機器に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず付属のもの(9ページ)を使用する。また、付属の電源アダプターをほかの製品に使用しない。

故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。

感電やショートのおそれがあります。

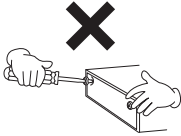
## 分解禁止



禁止

この機器の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。

感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。



## 水に注意



禁止

- この機器の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。
- 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐにUSBケーブルをコンピューターから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手でUSBケーブルを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。

## 火に注意



禁止

この機器の上に、ろうそくなど火気のあるものを置かない。  
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

## 異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐにUSBケーブルをコンピューターから抜く。

- 製品から異常なおいや煙が出た場合
  - 製品の内部に異物が入った場合
  - 使用中に音が出なくなった場合
- そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



必ず実行

この機器や電源アダプターを落とすなどして破損した場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



**注意**

## 電源 / 電源アダプター



禁止

電源アダプターは、布や布団で包んだりしない。

熱がこもってケースが変形し、火災の原因になることがあります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。  
感電や火災、故障の原因になることがあります。

## 設置



禁止

**不安定な場所に置かない。**  
この機器が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がかげがをしったりする原因になります。



禁止

**塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。**  
故障の原因になります。



必ず実行

**この機器を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外した上で行なう。**

ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々か転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

**この機器を電源コンセントの近くに設置する。**

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源を切った状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 接続



必ず実行

• **ほかの機器と接続する場合は、すべての電源を切った上で行なう。**

• **電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器の音量(ボリューム)を最小にする。**

感電、聴力障害または機器の損傷になることがあります。

## 手入れ



必ず実行

**この機器の手入れをするときは、USBケーブルをコンピューターから抜く。**

感電の原因になることがあります。

## 取り扱い



禁止

- **この機器の上ののったり重いものをのせたりしない。**
- **ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。**

この機器が破損したり、お客様やほかの方々がかげがをしったりする原因になります。



禁止

- **大きな音量で長時間ヘッドホン/スピーカーを使用しない。**  
聴覚障害の原因になります。

## 注記(ご使用上の注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

### ■ 製品の取り扱い/お手入れに関する注意

- テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。この機器またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- 直射日光のあたる場所(日中の車内など)やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。この機器のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- この機器上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。この機器のパネルが変色/変質する原因になります。
- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。
- 機器の周囲温度が極端に変化して(機器の移動時や急激な冷暖房下など)、機器が結露しているおそれがある場合は、電源を入れずに数時間放置し、結露がなくなってから使用してください。結露した状態で使用すると故障の原因になることがあります。
- 電源アダプターは、この機器から十分に離してください。この機器に雑音が生じる場合があります。
- スピーカーの故障を防ぐために、電源を入れるときは、最後にパワーアンプの電源を入れてください。また、電源を切るときは、最初にパワーアンプの電源を切ってください。
- 付属のディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。
- 使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。
- 電源を切った状態(電源がスタンバイの状態)でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ■ コネクターに関する注意

- XLRタイプコネクターのピン配列は、以下のとおりです(IEC60268規格に基づいています)。  
1: グラウンド(GND)、2: ホット(+)、3: コールド(-)

## お知らせ

### ■ データの著作権に関するお知らせ

- TOOLS for UR242 CD-ROMに収録されているソフトウェアの著作権はヤマハ株式会社(以下「ヤマハ」)が所有します。
- 取扱説明書の著作権はヤマハが所有します。
- ソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- この製品は、Steinbergおよびヤマハが著作権を有する著作物や、Steinbergおよびヤマハが第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハの許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

### ■ 製品に搭載されている機能/データに関するお知らせ

- この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。
- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)

### ■ 取扱説明書の記載内容に関するお知らせ

- この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac、Macintosh、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- SteinbergおよびCubaseは、Steinbergの登録商標です。
- MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- 本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- その他、ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

## 安全上のご注意

機種名(品番)、製造番号(シリアルナンバー)、電源条件などの情報は、製品の底面にある銘板または銘板付近に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のもを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

---

製造番号

---

(bottom\_ja\_02)

# はじめに

## 付属品を確認する

製品のパッケージには、以下のものが付属しています。箱を開けたらまず中身をご確認ください。

- ・ UR242本体
- ・ 電源アダプター (MU12またはヤマハ推奨の同等品)
- ・ TOOLS for UR242 CD-ROM
- ・ セットアップガイド(本書、保証書付き)
- ・ CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION (紙)
- ・ ESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATION (紙)
- ・ USBケーブル

## 付属CD-ROMの内容について

付属のTOOLS for UR242 CD-ROMには、以下の内容が収録されています。

### TOOLS for UR242

本体をコンピューターに接続して使うために必要なソフトウェアです。製品ご使用の前に、TOOLS for UR242のインストールを完了してください。TOOLS for UR242には以下の3つのソフトウェアが含まれています。

#### 1. Yamaha Steinberg USB Driver

本体とコンピューターの間でデータをやりとりするためのソフトウェアです。

#### 2. Steinberg UR242 Applications

コンピューターから本体の設定を変更したり、Cubaseシリーズとの連携機能を使ったりするためのソフトウェアです。以下の2つのソフトウェアで構成されています。

#### dspMixFx UR242

Cubaseシリーズ以外のDAW (Digital Audio Workstation)ソフトウェアで本体を使うときに、本体のさまざまな設定を操作するソフトウェアです。

### UR242 Extension

本体との連携機能に対応したCubaseシリーズと組み合わせて使うためのソフトウェアです。本体との連携機能に対応したCubaseシリーズのバージョンは、以下のSteinbergウェブサイトをご参照ください。

<http://japan.steinberg.net/>

### 3. Basic FX Suite

Basic FX Suiteは、ヤマハが長年培ってきたモデリング技術を応用して開発されたVST3プラグインソフトウェア群です。Basic FX Suiteには以下の3つのプラグインが含まれます。

#### Sweet Spot Morphing Channel Strip

コンプレッサーとイコライザーを組み合わせたプラグインです。

#### REV-X

ヤマハがプロオーディオ機器用に開発したデジタルリバーブです。

#### Guitar Amp Classics

ヤマハがモデリング技術を駆使して開発したギターアンプシミュレーターです。

### NOTE

TOOLS for UR242は、iOS非対応のソフトウェアです。

## オペレーションマニュアル(PDF)

[UR242 OperationManual]フォルダー内の[UR242\_OperationManual\_ja.pdf](オペレーションマニュアル日本語)です。デスクトップなどにドラッグ&ドロップしてご利用ください。

### NOTE

PDFファイルを開くには、Adobe Readerがコンピューターにインストールされている必要があります。最新のAdobe Readerは、以下のウェブサイトから無料でダウンロードできます。

<http://www.adobe.com/jp/>



## 取扱説明書について

### セットアップガイド(本書)

製品を使う前の準備をするためにお読みください。このセットアップガイドの内容に沿って準備が完了したら、オペレーションマニュアルをお読みください。

### オペレーションマニュアル

TOOLS for UR242 CD-ROMに収録されています。製品の機能や使い方を調べるためにお読みください。

## 表記について

### WindowsとMac

手順や説明で、WindowsとMacで操作が異なる場合や、どちらかのOSだけで使える機能の場合は、OSを記載しています。OSの記載がない場合は、両OSで共通です。

### 手順

手順の一部は、「→」を使って簡潔に記しています。たとえば、[デバイス] → [デバイス設定] → [コントロールパネル]と記しているときは、以下のように操作します。

1. [デバイス]メニューをクリックします。
2. [デバイス設定]オプションを選びます。
3. [コントロールパネル]ボタンをクリックします。

### Cubaseシリーズとは

取扱説明書に出てくる「Cubaseシリーズ」とは、Cubaseのすべてのグレードを指します(Cubase LEは除く)。特定のグレードを指すときは、そのグレードを記します。

## 画像(スクリーンショット)

説明のための画像は、Windows版を使っています。ただし、Mac版だけの機能を説明するための画像は、Mac版を使っています。また、Cubaseの画像はCubase 7.5を使っています。ほかのバージョンのCubaseを使っている場合、画像が異なることがあります。詳細は、Cubaseの[ヘルプ]メニューから開く取扱説明書(PDF)をご参照ください。

### バージョン情報

x.x.xとx.xxはバージョンを示します。

## 電源について

### 電源アダプターの接続

1. 本体リアパネルの[⏻]スイッチが、スタンバイ(■)になっていることを確認します。
2. 電源アダプターの本体側のプラグを、本体リアパネルのDC IN [5V]に差し込みます。
3. 電源アダプターのコンセント側のプラグを、家庭用(AC100V)コンセントに差し込みます。

### ⚠警告

電源アダプターは、必ず付属のものまたはヤマハ推奨の同等品をご使用ください。異なる電源アダプターの使用は、故障、発熱、火災などの原因になります。

### ⚠注意

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源アダプターを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

## 電源のオン/スタンバイ

### 電源オン

本体リアパネルの[⏻]スイッチを押します(▲)。フロントパネルの[POWER]インジケーターが点きます。

### 電源スタンバイ

本体リアパネルの[⏻]スイッチをもう一度押します(■)。フロントパネルの[POWER]インジケーターが消えます。

### ⚠️注意

- ・ [⏻]スイッチがスタンバイの状態でも微電流が流れています。長時間使用しないときは、必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。
- ・ 電源をオンにしたりスタンバイにする前に、必ず機器音量(ボリューム)を最小にしてください。感電、聴力障害、または機器の損傷になることがあります。

### 注記

- ・ [⏻]スイッチのオン/スタンバイを連続してすばやく切り替えると、誤動作の原因になることがあります。
- ・ [⏻]スイッチをスタンバイにしてから再度オンにする場合は、6秒以上の間隔を空けてください。
- ・ 電源アダプターは、この機器から十分に離してください。この機器に雑音が生じる場合があります。

## コンピューターで使う前の準備をする

本体をコンピューターで使う前に、以下の3つの準備をします

1. TOOLS for UR242のインストール
2. Basic FX Suiteのアクティベーション
3. Cubase AI (DAW)のダウンロード

### 1. TOOLS for UR242をインストールする

以下の手順で、TOOLS for UR242をインストールします。

#### NOTE

- ・ このソフトウェアは、インストールの途中に表示される「使用許諾契約」に同意いただいた場合にのみご使用いただけます。
- ・ アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、以下のスタインバーグのウェブサイトをご参照ください。  
<http://japan.steinberg.net/>
- ・ 製品のライセンスを管理するソフトウェア「eLicenser Control Center (eLCC)」も同時にインストールされます。

### Windows

1. コンピューターと本体の[⏻]スイッチがオフまたはスタンバイ(■)になっていることを確認します。
2. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
3. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。

コンピューターで使う前の準備をする

4. TOOLS for UR242 CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
5. CD-ROMを開き、[setup.exe]をダブルクリックします。
6. 画面の指示に従って、インストールします。

#### NOTE

- ・途中で「eLicenser Control Center」のインストール指示がでますので、画面の指示に従ってインストールします。
- ・インストールするソフトウェアは選択できます。

Yamaha Steinberg USB Driver  
Steinberg UR242 Applications  
Basic FX Suite (VST3プラグイン)

7. インストールが完了したら、[完了]をクリックします。

再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

#### NOTE

インストール後の確認手順は以下です。

1. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターを接続します。  
USBハブは使わずに直接接続します。
2. 本体の[⏻]スイッチをオン(■)にします。
3. [コントロールパネル] → ([ハードウェアとサウンド] → ) [デバイスマネージャー]を開きます。
4. [サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]の左側の[+]マークまたは[>]マークをクリックします。
5. 一覧に、本体の名前が表示されていることを確認します。

以上で、TOOLS for UR242のインストールは完了です。

## Mac

1. コンピューターと本体の[⏻]スイッチがスタンバイ(■)になっていることを確認します。
2. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
3. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
4. TOOLS for UR242 CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
5. CD-ROMを開き、[TOOLS for UR242 V\*\*\*.pkg]をダブルクリックします。  
\*\*\*はバージョン番号です。
6. 画面の指示に従って、インストールします。

#### NOTE

- ・途中で「eLicenser Control Center」のインストール指示がでますので、画面の指示に従ってインストールします。
- ・インストールするソフトウェアは選択できます。

Yamaha Steinberg USB Driver  
Steinberg UR242 Applications  
Basic FX Suite (VST3プラグイン)

7. インストールが完了したら、[再起動]をクリックしてコンピューターを再起動します。

#### NOTE

インストール後の確認手順は以下です

1. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターを接続します。  
USBハブは使わずに直接接続します。
2. 本体の[⏻]スイッチをオン(■)にします。
3. [アプリケーション] → [ユーティリティ] → [Audio MIDI設定]を開きます。
4. 画面の左側の一覧に、本体の名前が表示されていることを確認します。

以上で、TOOLS for UR242のインストールは完了です。

## 2. Basic FX Suiteのアクティベーションをする

「TOOLS for UR242のインストール」でインストールしたBasic FX Suite (VST3プラグイン版)を使うために、ESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATION に記載されているアクティベーションコードを使って、ライセンスをインターネット経由でダウンロードします。

1. 以下の方法で、「eLicenser Control Center」を開きます。

#### Windows

[すべてのプログラム] または [すべてのアプリ] → [eLicenser] → [eLicenser Control Center] を開きます。

#### Mac

[アプリケーション] → [eLicenser Control Center] を開きます。

2. [アクティベーションコードの入力] をクリックします。

3. 付属のESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATIONに記載されているアクティベーションコードを、半角文字で入れます。

4. 画面の指示に従って、ライセンスをダウンロードします。

#### NOTE

USB-eLicenser (USBプロテクションデバイス)をお使いのときは、ライセンスの保存先を選ぶ画面が表示されます。画面の指示に従って、ライセンスの保存先を選んでください。

## 3. Cubase AI (DAW) をダウンロードする

本製品をお買い上げの方にCubase AI (DAW)を無料で提供しています。ダウンロードには、Steinbergウェブサイト内のMySteinberg でアカウント作成が必要です。詳細は、以下のSteinbergウェブサイトをご参照ください。

<http://japan.steinberg.net/getcubaseai/>

#### NOTE

ダウンロードには、ダウンロードアクセスコード(Download access code)が必要になります。付属のCUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION (紙)に記載されています。

以上で、準備は完了です。

本体の機能や使い方については、付属CD-ROMに収録されているオペレーションマニュアルをお読みください。

## 資料

### TOOLS for UR242を アンインストールする

TOOLS for UR242のアンインストールは、以下のソフトウェアを個別に削除する必要があります。

- ・ Yamaha Steinberg USB Driver
- ・ Steinberg UR242 Applications
- ・ Basic FX Suite

以下の手順でアンインストールします。

#### Windows

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
3. 以下の方法で、アンインストールするための画面を表示します。  
[コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール]を選択し、[プログラムのアンインストールまたは変更]を表示します。
4. リストから、削除するソフトウェアを選びます。
  - ・ Yamaha Steinberg USB Driver
  - ・ Steinberg UR242 Applications
  - ・ Basic FX Suite

5. [アンインストール]/[アンインストールと変更]をクリックします。

[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックします。

6. 画面の指示に従ってアンインストールします。

選ばなかったソフトウェアをアンインストールするとき、上記手順4~6を繰り返します。

#### Mac

1. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
2. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。  
アプリケーションを終了し、使っていないウィンドウをすべて閉じます。
3. TOOLS for UR242 CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
4. CD-ROMを開き、以下のファイルをダブルクリックします。
  - ・ Uninstall Yamaha Steinberg USB Driver
  - ・ Uninstall Steinberg UR242 Applications
  - ・ Uninstall Basic FX Suite
5. 「Welcome to the \*\*\* uninstaller.」と表示されたら、[Run]をクリックします。


\*\*\*はソフトウェア名です。

以降は、画面の指示に従って削除を進めます。

6. 「Uninstallation completed.」と表示されたら、[Restart]または[Close]をクリックします。
7. コンピューターの再起動を促す画面が表示されたら、[再起動]をクリックします。

選ばなかったソフトウェアをアンインストールするときは、上記手順4~7を繰り返します。

## 技術仕様

MIC/LINE INPUT 1/2 (バランス)	
周波数特性	+0.1/-0.2 dB, 20 Hz ~ 22 kHz
ダイナミックレンジ	101 dB, A-Weighted
THD+N	0.003 %, 1 kHz, -1 dBFS, 22 Hz/22 kHz BPF
最大入力レベル	+24 dBu
入力インピーダンス	4 k $\Omega$
Gain範囲	+12 dB ~ +56 dB
Pad	-26 dB
HI-Z INPUT 1 (アンバランス)	
最大入力レベル	+8.5 dBV
入力インピーダンス	1 M $\Omega$
Gain範囲	+4 dB ~ +48 dB
Pad	-26 dB
LINE INPUT 3/4 (バランス/アンバランス*)	
周波数特性	+0.1/-0.2 dB, 20 Hz ~ 22 kHz
ダイナミックレンジ	102dB, A-Weighted
THD+N	0.003 %, 1 kHz, -1dBFS, 22 Hz/22 kHz BPF
最大入力レベル	+22 dBu
入力インピーダンス	30 k $\Omega$ (+4 dBu input), 20 k $\Omega$ (-10 dBV input)
Gain選択	-12.5 dB (+4 dBu input)/ +5.5 dB (-10 dBV input) 切り替え可能
LINE OUTPUT (インピーダンスバランス)	
周波数特性	+0.1/-0.3 dB, 20 Hz ~ 22 kHz
ダイナミックレンジ	104 dB, A-Weighted
THD+N	0.005 %, 1 kHz, -1dBFS, 22 Hz/22 kHz BPF
最大出力レベル	+10 dBu
出カインピーダンス	150 $\Omega$
PHONES	
最大出力レベル	15 mW+15 mW, 40 $\Omega$
USB	
仕様	USB2.0, 24 bit, 44.1 kHz/48 kHz/88.2 kHz/96 kHz/176.4 kHz/192 kHz
XLR INPUT	
極性	 ピン1：グラウンド ピン2：ホット(+) ピン3：コールド(-)

\*バランス接続時の数値です。

## 一般仕様

電源条件	5 W
寸法	198 (W) x 47 (H) x 159 (D) mm
質量	1.3 kg
動作環境温度	0 ~ 40 °C
付属品	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源アダプター (MU12またはヤマハ推奨の同等品)</li><li>・TOOLS for UR242 CD-ROM</li><li>・セットアップガイド (冊子、保証書付き)</li><li>・CUBASE AI DOWNLOAD INFORMATION (紙)</li><li>・ESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATION (紙)</li><li>・USBケーブル</li></ul>

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。取扱説明書の最新版につきましては、Steinbergウェブサイトからダウンロードできます。



## アフターサービス

### ユーザー登録のお願い

弊社では、ユーザーの方々をサポートし、関連情報をご提供するのために、本製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。

ユーザー登録手続きは、下記 Steinberg ウェブサイト内の「MySteinberg」よりお願いします。

#### MySteinberg

[http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/register\\_j/](http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/register_j/)

- \* ユーザー登録には、製品本体のシリアル番号 (SER No.) が必要です。シリアル番号は、製品本体の底面に記載されています。
- \* ご登録いただいた個人情報は、ご購入製品のサポート、ご購入製品や関連製品のご案内、および購入者分析に利用いたします。
- \* ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」、「メールアドレス」などを変更された場合は、上記「MySteinberg」よりお手続きください。

### お問い合わせ窓口

お問い合わせや修理のご依頼は、お買い上げ店、または次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

#### ●機能や取り扱いに関するお問い合わせ

お問い合わせの際には、「製品名」、「MySteinberg のユーザーネーム」、「ご登録のメールアドレス」、「お名前」、「ご住所」、「電話番号」などをお知らせください。

#### スタインバーク・コンピューターミュージック・インフォメーションセンター

**ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-016-808**

(全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます)

IP 電話 / 公衆電話の場合は **053-460-5270**

受付 月曜日～金曜日 11:00～19:00  
(祝日およびセンター指定休日を除く)

メールでのお問い合わせ  
<http://jp.yamaha.com/support/music-production/>

- \* お客様とお電話は、お問合せに対する回答、ご要望に対する対応および応対品質向上のためにすべての通話内容を録音させていただきます。
- \* お客様とお電話が予期せぬ障害などで途中切断してしまった時、または応対に正確を期すために、お電話番号の通知をお願いしております。
- \* 発信番号を非通知に設定されている場合は、はじめに「186」をダイヤルしてから、お問合せ先電話番号におかけいただけますようご協力をお願いいたします。

\* サポートの内容・範囲については、Steinberg ウェブサイトにあらかじめご確認のうえ、お問い合わせくださいようお願いいたします。

\* Cubase AI については、Steinberg ウェブサイトをご覧ください。Steinberg ウェブサイトでは、製品に関するサポート情報や、最新のアップデートのダウンロード、FAQ などを下記 URL にて公開しております。  
<http://japan.steinberg.net/>

\* Cubase AI の [ ヘルプ (Help) ] メニューから Steinberg ウェブサイトにアクセスできます。(ヘルプメニューには、Cubase AI の PDF マニュアルや追加情報なども掲載されています。)

#### ●修理に関するお問い合わせ

##### ヤマハ修理ご相談センター

**ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-012-808**

(全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます)

IP 電話 / 公衆電話の場合は **053-460-4830**

受付 月曜日～金曜日 9:00～18:00

土曜日 9:00～17:00

(祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX 03-5762-2125 東日本 (北海道 / 東北 / 関東 / 甲信越 / 東海)  
06-6465-0367 西日本 (沖縄 / 九州 / 中国 / 四国 / 近畿 / 北陸)

##### 修理品お持ち込み窓口

受付 月曜日～金曜日 9:00～17:45

(祝日およびセンター指定休日を除く)

\* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター  
〒143-0006 東京都大田区平和島 2 丁目 1-1  
京浜トラックターミナル内 14 号棟 A-5F  
FAX 03-5762-2125

西日本サービスセンター  
〒554-0024 大阪市此花区島屋 6 丁目 2-82  
ユニバーサル・シティ和幸ビル 9F  
FAX 06-6465-0374

#### ●営業窓口

(株) ヤマハミュージックジャパン PA 営業部  
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 41-12  
KDX 箱崎ビル 1F

#### スタインバーク・ウェブサイト

<http://japan.steinberg.net/>

#### お客様サポート & サービス

<http://jp.yamaha.com/support/music-production/>

\* 名称、住所、電話番号、営業時間、URL などは変更になる場合があります。

ASSMTG3

## 保証と修理について

保証と修理についての詳細は下記のとおりです。

### ●保証書

本書に保証書が掲載されています。購入を証明する書類（レシート、売買契約書、納品書など）とあわせて、大切に保管してください。

### ●保証期間

保証書をご覧ください。

### ●保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理させていただきます。お客様に製品を持ち込んでいただくか、サービスマンが出張修理にお伺いするのは、製品ごとに定められています。詳しくは保証書をご覧ください。

### ●保証期間経過後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。下記の部品などについては、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗劣化に応じて部品の交換が必要となります。有寿命部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。

#### 有寿命部品

ポリウム、スイッチ、接続端子など

### ●補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造終了後8年です。

### ●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

### ●損害に対する責任

この製品（搭載プログラムを含む）のご使用により、お客様に生じた損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、そのほかの特別損失や逸失利益）については、当社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払になったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

Steinberg Website  
<http://www.steinberg.net/>

Manual Development Department  
© 2015 Yamaha Corporation

Published 1/2015 发行 MWHD-A0

Printed in China

ZP30120

